

★全体に関わるご質問にお答えいたします。
 個別のご意見やご相談は、担任や学年主任にお願いいたします。
 個人が特定される内容も割愛させていただきました。

ご意見・ご要望	回答
トイレ改修について	令和7年度夏季休業中より、順次実施いたします。個人面談期間は、ご迷惑をおかけします。
リモートによる保護者会・個人面談	保護者会は、年に数回、担任が保護者の皆様に直接お会いしてお話できる貴重な機会ととらえております。お伝えする内容はお子さんや学級の様子なので、リモートですと様々な場所や状況で視聴できるため、プライバシーの保護の観点からも控えております。事務連絡や宿泊行事の説明などはリモートを実施しております。個人面談は方法については検討してまいります。
海外からの生徒も多いので、もう少し「プライベートゾーンへの接触」「ツッコミや、軽い気持ちでの頭叩き」などへの注意喚起は必要だと思います。	保健や日頃の生活指導の中で、指導してまいります。
授業妨害のような行動や、子ども同士のトラブルの対応については、さらなる指導力の向上をお願いしたい。	他者への迷惑行為は、担任だけでなく、学年や学校全体でも指導してまいります。
漢字の書きは、もう少し細かく指導してほしいです。はね、はらい、とめ等。	国語指導を中心に留意してまいります。
給食試食会を開催してほしい。	検討します。
体育など体を動かす活動を増やして欲しい	体育授業の充実に努めます。令和7年度より昼休みの時間を5分延長します。運動の機会になればと思っています。
国際の授業でネイティブティーチャーの活用してほしい。	港区では、学年に関わらず、担任又は講師が中心となって国際科を指導することになっており、ネイティブティーチャーはその補佐的な役割をします。さらに活用にも努めます。
水泳授業について、天候で「屋外だからできない」ではなく、近隣の小中学校と連携をしながら、プールを貸してもらおうなど、なにか工夫してほしい。	昨年度より指導開始時期を早めました。また、9月の6年生の水泳記録会は、本村小学校をお借りして実施しました。来年度は、比較的気温が低い午前中に低・中・高学年を分散させて、実施回数の平均化に努めます。
デジタル端末を適度に活用しつつ、ノートに書く機会や紙で活字を読む機会を増やしてほしい。特に、連絡帳の廃止といったデジタル化で文字を書かなくなったことにより宿題による音読や、鉛筆を持つ機会をなるべく確保してほしい。	「書く」活動はとても大切です。国語を中心に、授業での鉛筆を使用する機会を取り入れてまいります。
iPadを使う機会が増えてしまい、依存性や視力低下を不安視しています。以前のように宿題などは連絡帳を使用してほしいです。	タブレットの活用は、国や港区の方針ですが、学校の授業では、姿勢や目と画面との距離を指導し、長時間の使用を控えています。持ち帰りをさせたくない場合、紙の連絡帳の使用をご希望する場合は、担任までご相談ください。
スクールカウンセラー・支援員の日々の状況を当日8時までに【がくぶり】に配信してほしい。	スクールカウンセラーは、毎週火・木曜日に参ります。「ほっとステーション」（子どもの居場所）の支援員は、安定的に配置できるよう努めます。
スクールカウンセラーと話をするにはどうしたらよいのか？	担任がスクールカウンセラーと話を繋げます。担任にご相談ください。
来年度4年生になると、週に3回、6時間授業になりますが、本当にそれが必要なのかどうか、検討してほしい。	年間の標準授業時数は、国と港区から示されています。できるだけ余分な時間数は削減しております。
土曜授業の予定がつかない。	港区では、年間の土曜日に地域交流や学校公開の機会として5～10回の土曜授業日を設定しています。本校は最小回数の5回です。ご理解いただければと思います。
Twitter (X) で当日どこに遠足に行っているかリアルタイムで発信していますが、安全上の観点から、帰ってきた後か後日に発信してほしい。	外出中の配信はできるだけ控えます。ただ、宿泊行事の様子などは配信を期待されているご家庭もあるため、今後も検討してまいります。
いじめられた意見ばかりを重視せず、いじめた側が何故いじめたのかいじめられた側に原因がないのかまでを見て判断してほしい。	「いじめ防止対策推進法」においていじめの禁止が示されており、いじめを受けた児童等の生命及び心身を保護することが特に重要とされています。いじめ発見時は、事実の確認と関係者の言い分をしっかりと聞きます。公平に接することは大前提ですが、被害を訴えているお子さんを守るという姿勢は大切であると考えます。
息子を含め、鉛筆を正しく持ていない児童が多いと感じているので指導してほしい。	国語の授業を中心に指導してまいります。
「がくぶり」での配信はとても便利で有り難いのですが、週末や夜遅い時間の配信が多いことが少し気になります。(学校からもPTAからも)	学校からは、20時以降の配信を控えます。急な連絡が生じた場合はご容赦ください。PTA役員さんにも情報提供いたします。
上履きに履き替ええないことについて	港区では、校庭が芝の場合、上履きに履き替ええない学校がほとんどと聞いています。避難の面や、児童数増に伴う靴箱の設置スペース等を考えると、やむを得ないと捉えています。